

地域の実情と課題

人口減少、特に15～64歳の生産年齢人口の急激な減少により、労働力不足の深刻化、地域経済の活力減退などが懸念されており、製造業を基幹産業とする本市では、担い手不足への対応が急務となっている。

急激な人口減少に対抗する手段として、女性の活躍をはじめとする多様な人材の活躍、多様な働き方の普及促進、そのための働き方改革やワーク・ライフ・バランス推進などの環境整備は不可欠である。

しかし、固定的性別役割分担の考え方や社会の慣習が今なお存在しており、職場や地域等の組織の意思決定過程において、女性の参画・活躍が少ない状況があるとともに、職業生活を希望する女性にとって家庭生活との継続的な両立が困難な現状にある。

目的・目標

オンライン企起業相談の実利用者数は42名となり、人数の目標は達成できなかった。多様な働き方の選択肢の一つである「起業」という働き方の普及促進とコロナ禍において、市内で起業したい、起業している女性の不安を解消し、起業へのモチベーションの向上と起業女性の事業継続を支援し、地域活性化を図るとともに、多様な働き方の提案や起業したい女性や働きたい女性など、同じ悩みや思いを持つ仲間との交流の場を提供し、女性の起業、キャリアアップ、キャリア継続を促進する。

事業の特徴

- ・ 市内で起業したい、起業している女性の不安を解消し、起業へのモチベーションの向上と起業女性の事業継続による地域活性化を図るため、女性のオンライン起業相談を行う。
- ・ 多様な働き方の提案と同じ悩みを持つ仲間との交流の場を提供し、女性のキャリアアップ、キャリア継続支援を行う。

連携団体

- ・ 甲賀市商工会
- ・ あいコムこうか
- ・ 甲賀公共職業安定所
- ・ イクボスKOKAネットワーク企業
- ・ 子育て支援団体・女性活動団体
- ・ 市内金融機関
- ・ 市内で起業している女性

事業の効果

- ・ オンライン起業相談では、起業へのモチベーションの向上、起業女性への事業継続など、起業段階に応じたきめ細かい相談により、起業したい、起業している女性の不安や悩みを解消することができた。
- ・ 地域クラウド交流会では、人前でビジネスプランを発表するために、自身が本当にやりたいこと、自分の思いや強み、これからの展望を整理する機会となった。起業家だけでなく、地域の人たちが参画することで、地域全体のビジネスの活性化に繋がるきっかけになった。
- ・ KOKA-COMACHIマルシェ は、COMACHI会で学んだスキルの実践場として チャレンジショップを開催し、自らの課題を抽出し事業のブラッシュアップに繋がった。

今後の課題

オンライン起業相談、COMACHI会のアンケート結果では、継続を希望する声が多くあることから、引き続き、起業段階に寄り添った伴走支援が必要である。今後は、SNSなどDXを活用した販路拡大やビジネスマッチングなどの支援が必要である。

